

那珂市議会 総務生活常任委員会記録

開催日時 令和6年11月26日（火） 午後1時30分

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席委員 委員長 小池 正夫 副委員長 君嶋 寿男
委員 桑澤 直亨 委員 渡邊 勝巳
委員 木野 広宣 委員 萩谷 俊行

欠席委員 なし

職務のため出席した者の職氏名

議長 木野 広宣 事務局長 会沢 義範
次長 秋山雄一郎 次長補佐 岡本奈織美

会議事件

（１）市内公共施設視察の振り返りについて

…市内公共施設視察の振り返り

（２）その他

…移住者との議員と語ろう会について報告

議事の経過（出席者の発言内容は以下のとおり）

開会（午後1時30分）

委員長 改めてこんにちは。

全員協議会後の総務生活常任委員会ご参集、誠にご苦労さまでございます。

空気も乾いて風邪などもはやっておりますので、お気をつけてお過ごしください。

開会前に連絡いたします。

本日は換気のため廊下側の窓を開放して常任委員会を行います。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会議は公開しており、傍聴可能とします。

また、会議の映像を庁舎内のテレビに放送します。

会議内での発言は必ずマイクを使用し、質疑答弁の際は簡潔かつ明瞭にお願いいたします。

携帯電話をお持ちの方は電源をお切り頂くかマナーモードにするなど配慮をお願いいたします。

ただいまの出席委員は6名であります。

定足数に達しておりますので、これより総務生活常任委員会を開会いたします。

職務のため、議長及び議会事務局職員が出席しております。

ここで議長よりご挨拶をお願いいたします。

議長 皆さんこんにちは。

午前中に引き続き本当にお疲れさまでございます。

今日は市内公共施設視察の振り返りということで、小池委員長の下、慎重な審議を賜りますようよろしくお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いします。

委員長 ありがとうございます。

本委員会の会議事件は別紙次第のとおりであります。

これより議事に入ります。

(1) 市内公共施設視察の振り返りについてを議題といたします。

調査事項「公共施設等マネジメント計画について」、11月12日に、那珂市の現状を執行部より説明を頂き、午後から市内3か所の施設について視察を実施いたしましたので、振り返りを行いたいと思います。

委員の皆様からご意見、ご感想などをお願い申し上げます。

それでは、萩谷委員から感想をお願いいたします。

萩谷委員 全体的にやっぱり施設の老朽化が進んでいるのかなと思います。ただ何ていうか、いろいろ改良をしたり、手を加えればまだまだ使えるという感じも見受けられたところもあります。

これから執行部としてはどんな形で考えるかよく分かりませんが、できるだけ公共施設をある程度整理していかないと、これから大変な時期が来るのかなと思ってますので、総務生活常任委員会だけで決めることではありませんで、やっぱり執行部の動向を見ながら、委員会としてやっていけばいいのかなとは思ってます。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

続いて、桑澤委員。

桑澤委員 私もそれぞれ老朽化してる部分もあったかとは思いますが、支所に関して言えばちょっと雨漏りしちゃってるところもあったりして、そこはどうなのかなっていうところも見受けられますし、あと屋上とかも見たときに結構ひび割れてたりとか、ちょっと直すにも直せないような場所もあるのかなっていうところを見ると、ちょっと今後考えていく必要もあるのかなと思いました。

あと市営住宅のほうに関しては、私の想像以上にきれいに管理されているなというのが率直な感想で、これは工夫次第でまだまだ使い道がこれからあるのかなというところも感じたところでございます。

歴史民俗資料館に関しては、展示部分というよりも特に保管庫のところですかね。初めて入らせて見させていただきましたけども、保管庫のところはまだ収容物が入る

スペースあるようですが、いかんせんまだまだ今後どんどん増えてきたときに、あのままの状態では管理が行き届けるのかなとか、ばらばらに散乱してる部分もあったりして、もう少しきれいに管理していく上で、もう少し保管庫の問題も考えていかなきゃいけないのかなというところを感じたところでございます。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

木野委員。

木野委員 支所に関してですけど、やっぱり建物自体はかなり古く見受けられました。また、意外とびっくりしたのが階段が結構急なところがあって、やっぱりちょっと高齢の方には危ないのかなっていうのはすごく感じました。

また今桑澤委員が言ってましたけど、屋上が結構やっぱりかなり老朽化されてる感じであれを修理するのは本当ちょっと大変なのかなっていう部分で、れんがで全部できていたんですよね。あれはだから階段使ってもかなり高いですから、その作業自体もかなり危険なのかなというふうには感じました。

また市営住宅に関しましては、意外と思ったよりも広くて、掃除してあるほうはよかったんですけども、掃除してないほうは管理的には大変なのかなっていうのは感じました。また周りに結構草とか生えてて、それを住居者がやるっていうことです。その辺も結構大変なのかなと思うので、その辺も考えたほうがいいかなというふうに思いました。

また歴史民俗資料館のほうなんですけども、やっぱり維持管理が相当かかると思うんですね。話を聞きましたらその貯蔵庫に入ったやつも温度調整があって、それを維持管理するのが大変だということで、私も前に一般質問やったときに行かせていただいていたいろいろな話を聞いたんですけども、やっぱり本当に維持管理だけのお金がすごく大変だということと、場所が場所だけにあれ以上大きくするとか、それはちょっと今の段階では厳しいのかと思います。また今回初めての外の倉庫を見させていただきましたけども、普通の倉庫なのかって感じで結構湿気とかも多くて、そこも管理が大変だと思いましたので、その辺も今後いろいろ検討していく課題だとは思っております。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

渡邊委員。

渡邊委員 今回3か所の視察をさせていただきまして、ほぼほぼ皆様方と同じような考えなんですけども、公共施設の在り方を全部検討するマネジメントということなので、ほかの施設もいろいろとまた見てみたいものがあります。

瓜連支所も確かに老朽化はしているが、ある程度は手を加えられているのかなという

印象はありました。あと今後の使い方ですね、支所機能をどうするのかというのがありますし、あとは支所を移転するのであれば、今のところどこかに動かすというふうになるでしょうけども、そのようなときにはその行き先はどうか、あとはこの本庁舎との関連はどうか、またそうすると本庁舎の問題はどうかなど、いろいろな問題を組合せていかなければならないのかなと思いますので、いろいろな施設まだ見ていない施設を確認して、今後どういうふうに市の建物をマネジメントしていくかというところを、協議するのがやはり大事なのかなと改めて感じさせていただきました。

あと歴史民俗資料館などなんですけども、やはり展示スペース、まあまあそれなりにあるのかなと思っているんですけども、やはり収蔵のほうがやっぱり問題なのかなと。どうしても収蔵物は減ることはないでしょうから、今後それをどうしていくのか、あと展示物についても、前回の一般質問のほうで桑澤委員がおっしゃったように、実物だけではなくて、いろいろなデジタル的なものを使用すれば、そこだけではなくてほかの場所を見ることも可能になってくる。どうしても必要なときにはここへ来てもらって収蔵庫から出してもらうということも可能になると思いますので、その辺を全部ある程度整理をしていった上で、どうするべきかというのは改めて考える必要があるのかなと思いました。

市営住宅についても今回1か所だけなんですけども、残りの住宅もまだありますので、いろいろな在り方の検討はされてると思うんですけども、それを全部いろいろいろいろって言い方変ですけど、例えばその取壊しをしていくのか、それともまた改めてつくっていくのか、これも移住定住に関わる問題もありますので、その辺も含めて改めて検討も必要なのかなと考えたところです。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

副委員長。

副委員長 皆さんやはりいろんな意見の中で支所については老朽化という話が出てますけども、やはり確かに建物は老朽化してきているかと思うんですけど、修繕の仕方によってはまだまだ使える面もあるのかなということと、あとは支所についての利活用をやはりきちんと考えていくためにも、使いやすい面も考えていければどうかなと思いました。

一つ感じたのは私たちも旧瓜連町のときに使った議場。今物置になってますけどもあそこを何か再利用できれば、もっとこう利活用ができて、市民が利用する場ができるのかなというのを感じさせていただいたのと、やはり今までちょっと疑問と思っていたのは、水のタンクというのは上と下、地下と屋上にあるというのが、実際見させていただいて、管理等についても今後大変にはなってくるのかなっていうのは感じました。

やはり支所については、まだまだいろんな意見を聞きながら、利活用できるような方

向に進めていただければ私はいいかなと思います。

市営住宅については静駅前住宅なんですけども、ここは修繕、結構メンテナンスとして塗装等をかけてあったりして、きちんと整備はされているなと感じました。ただ、木造ですので年数がたてばだんだん古くなってくるし、入居する方もだんだんそれによって若い方が入らなくなってくる可能性もあるんで、そこをどうしていくかということが検討課題になってくるかなと思います。

やはり今回、静駅前住宅1か所ですので、今後は鷺内住宅、あそこは鉄筋の3階建てもありますので、そこはやはりいろんな、建物自体も修繕とかそういうのもまた出てくる面とか、今後どのようにどうしていくとか、そういうのを考えていくのもぜひ調査させていただければと思います。

歴史民俗資料館についてはやはり維持管理の大変さということがつくづく感じました。やはり資料とそして出土されたものを保管しておかなければならないというものに対して、年々いろんな調査をすることによって物が増えてくる。それをどう管理していくかということが課題化されてきてますので、その点についても、やはり今後どうしていくか検討はしていかなきゃならないかなと思います。

やはり資料館ですので、維持管理大変かかると思います。それを今後どう移転するかとか、それによっては莫大な経費もかかってくるかと思しますのでそれについても、試算させていただければと思っております。

以上3か所見た感じとしてはそういうふうに感じさせていただきました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

いろいろやはり皆さんたくさん意見等々も出て、同じような意見等もありますしまた違った意見も出ております。

私、瓜連庁舎上のほうまで初めて上がらせていただいて、今副委員長がおっしゃったとおり旧議場ですか。あそこも初めて見せていただいてきれいに残っていてですね、あいうふうに書庫なんかを置くのはちょっともったいないなど。確かに老朽化しております、水周りを直すのはちょっと大変なのかと思いますけれども、再利用するのは再利用するで、いろいろなやり方また経費等々あろうかと思しますのでその辺を市、また市民の皆さんで精査していただいてですね、よりよい利活用の仕方というのを見いだししていく、それはすぐには結果というのは出ません。ですからこれから時間かけて検討していきたい。そういうような考えは皆さんと一緒にございます。

静駅前の市営住宅ですね、私どもの近くには鴻巣住宅というのはありますけれども、鴻巣住宅は分棟型ではなくて、軒が全部つながっておりまたつくりがちょっと違うんですけども、静駅前住宅を見た感覚では非常にきれいですね。メンテナンスもされてい

て、あそこもほかと同じようにたな子制度で自分とこの玄関周りの植栽なんかの草を刈ったりとか、植木を切ったりということもあるかもしれませんが、たまたまこの間見に行ったところで空いてところは草などがあって煩雑な状態だった。ただ、建物はよく手入れをされてるんじゃないかなと、見た目思いました。

あと歴史民俗資料館なんですけれども、確かにあれだけの書類やらいろいろな資料を管理するのは大変なんですけれども、もうちょっと書庫、空調をずっと回し放しにしておく中の資料庫ももうちょっと分かりやすく、一目見てすぐどの資料が引き出せるように整理したほうがよろしいんじゃないかなと、私の率直な意見でございます。

あとは先ほどおっしゃったとおり外にある下大賀遺跡から出た土器などたくさん置いてありまして外の倉庫も、ちょっと建てかたも水気も多いという水分も多いのか、ちょっとカビ臭いところもあってですね、あそこをもうちょっと手を入れて、これから市の予算等々もいろいろあるかもしれませんが、これからどんどん資料というのはまた増えてくるかもしれません。発掘調査をすれば資料もだんだんあがってくると思うし、そういうものがどんどん収蔵されるということで、そういうところから移転とか改修とか、これから先々いろんなこともあるかと思えますけれども、その辺のところはまだこれからまた検討して、後は市の施設がほかにもありますので、副委員長もおっしゃったとおりこれからそういう施設を3か所ぐらいずつですね、施設の視察をして、ちょっと勉強のためにまた先々どういうふうにしていったらいいのか、話をしていきたいと思っております。

皆さんからいろいろな意見が出ましたけれども、大体は支所の古いところを直すにはどのぐらいお金がかかるのか、これから維持をしていくのにもどの程度のお金がかかるのか。また違うものに取り替えて例えば歴史民俗資料館を入れたらどのぐらいかかるのか、また取壊しにもどのぐらいかかるのか、いろんな面でやっぱり先にでできるのは、予算でお金だと思います。

ですから、どのようにやはり市民の皆さんが考えているかなどを考えながらですね、施設の在り方について、これからも、執行部とともに勉強しながら意見を交えてまとめていきたいと思っております。

ほかに皆さんのほうで、これはちょっと言っておきたいとか、先にこの施設等々にしてこんなふうにしていきたいとかしたいとかっていう意見でも何でもあればおっしゃっていただければと思います。

希望でもなんでも、渡邊委員。

渡邊委員 前回の執行部からのご説明を頂いたときに公共施設マネジメントの1期目の計画が今年度で終わるよと。今2期目の計画をつくるに当たって、執行部の答弁では1年とか1年半かけてじっくり考えていきたいというような話もあったんですが、経過期間が終

わってその次の計画が始まるまでの間の期間、この部分ってどう考えていくのかがちょっときちんとした回答を得られなかったのかなと。

例えば、前1期目の計画を延長して2年間とか3年間延ばすのか、計画ができるまでですね。そうするのか、それとも1年半かけてつくるところをさらに短縮して、計画の間があかないように計画をつくっていくのかというのがはっきり頂けなかったので、これちょっと改めてお聞かせ頂ければと思います。

要は、計画自体が途中で抜けてしまうような計画の継続はないと思いますので、その辺を執行部にもう一度確認したいと思っています。

委員長 ほかにございますか。

萩谷委員。

萩谷委員 視察先とは違うんですが、らぼーを瓜連庁舎と掛け合わせていろいろ考えることも必要かなとも思ったんです。らぼーをもう少し利活用できるような、ありそうな気がするんですよね。らぼー自体を利用するところの度合いが、あそこをうまく利用すれば、何かいろんな形でもっとらぼーが活性化するのかなっていう、これ別の話ですけど、らぼーをもう少しこうよりよくするということも、瓜連の人にとってもプラスになるし、これも一つそういう庁舎ばかりじゃなくて、らぼーももう少し、どんなふうって私はちょっとあれですけども、もしこういうのは省いて別なのに利用できるようなスペースにするとか、今の既存の利用の仕方ではなく別の利用の仕方とか、いろいろあると思うのでそういうのがもう少し委員会としてちょっと見てみるのもいいのかなあと私はちょっと思っているところなんですけども。

個人的にもちょっとあれですけど、それあんまりこれ出さないでどこってどれって言いませんので。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

桑澤委員。

桑澤委員 前回の執行部の説明のときにも意見させていただいたんですけども、やっぱり説明側も管財課の方に回答してもらったときに、やっぱりなかなか管財課だけでは回答に詰まってしまう部分もあったかと思うんですよね。できれば、本来であれば課を横断して一つのチームをつくって、我々の調査と一緒にですね、執行部側もある程度のチーム編成で一緒に調査していけば、もう少しいい回答を得られたり、なかなか回答に詰まる部分も減るのかなと思ったので、それもちょうと要望したいなと思います。

委員長 なるほど。

ほかにありますか。

確かに全て市の財産ですので、今の意見等は本当に大事なことです。まして

市民の税金で賄ってること、市民全体のものでもあるし。

分かりました。

ほかにございますか、副委員長何かありますか。

副委員長 やはり先ほどから話をしている市の財産、委員長言いましたように、建物についてはもう市の財産ということですので、やはりその点については今後もいろいろ調査していくべきかと思います。

やはり老朽化していく年数がたてばたつほど老朽化していきますから、それをどう今後生かしていくかとか、どう民間を取り入れていくか、そういうのも含めた調査をしていくのも必要かなと思いますので、よろしくお願いします。

委員長 ありがとうございます。

ほかにありませんか。ないですか。

(なし)

委員長 これからもまた、こういう機会を設けまして調査をしてまいりますので、ひとつよろしくお願いします。

続きまして、その他を議題といたします。

今年度3回目の議員と語ろう会についてですけれども、移住者の方と日程調整をしております。決まり次第、改めて連絡させていただきます。

定住移住の方のお話を聞いてみたいということで、一応1月半ばぐらいをちょっと予定はしておりますけれども、それが調整つき次第、ただ、移住なさってる方の時間帯が昼間でない場合もあるということです。そのときはお時間をちょっと調整していただいて夕方とかですね。6時とかいろいろな時間になる場合もあるかもしれませんので、その分先に連絡頂いてラインワークスにて連絡いたしますのでその辺のところの調整よろしくお願いします。

皆さんから何もなければ

(なし)

委員長 本日の議題は全て終了いたしました。

以上で総務生活常任委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会（午後1時58分）

令和6年12月3日

那珂市議会 総務生活常任委員会委員長 小池 正夫